

アリエフ大統領発野田内閣総理大臣宛祝賀メッセージ

親愛なる総理、

2012年はアゼルバイジャン共和国と日本の外交関係樹立20周年です。アゼルバイジャン国民に代わり、そして私自身より閣下と友好的な日本国民にお祝い申し上げるとともに、この幸先の良い機会に心からの挨拶を述べ、ご多幸を祈念したく存じます。

アゼルバイジャンと日本の外交関係が樹立されて以来、20年の間、我々両国は友好と相互尊重の精神に基づき二国間関係において大きな進歩を成し遂げました。この点、1998年の国民的指導者であるヘイダル・アリエフによる初の公式訪問、そして2006年の私の公式訪問は、我々両国の二国間関係の新たな段階への契機となりました。私は、アルメニアとアゼルバイジャンのナゴルノ・カラバフ紛争に関し、アゼルバイジャン共和国の領土一体性に基づく平和的かつ公平な解決を支持する日本国の立場を高く評価しております。

我々は、現在のアゼルバイジャン・日本関係の進展レベルに満足しております。真に友好的な二国間関係、多分野にわたる互恵的協力関係、そして政府間の連携は我々の国民及び国家の利益のために成長・発展し続けると確信しています。

親愛なる総理、二国間関係の拡大におけるハイレベルでの相互訪問の重要性を勘案し、私は、総理の御都合がつく時にアゼルバイジャンを公式訪問されるよう、御招待したく存じます。総理の御訪問は現在の両国関係を更に拡大・強化させると確信しております。

貴総理のご健勝と幸福、そして日本国民の進歩と繁栄を祈念します。

敬具

イルハム・アリエフ

2012年9月4日

バクー